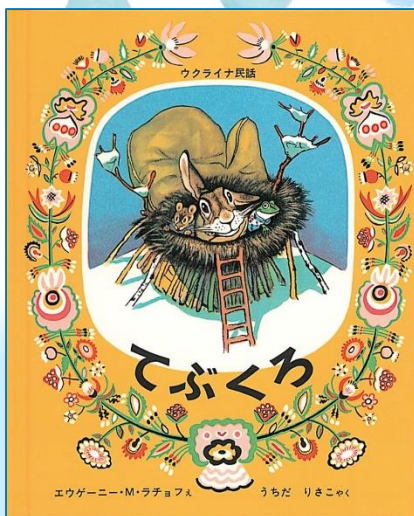


チャイルズタイムス

2025 年 1 月

～みのがせないしんぶん～

No.374



えほん **E/むかし/世界**
『てぶくろ ウクライナ民話』
エウゲーニー・M・ラチョフ/絵
うちだ りさこ/訳 福音館書店



雪がふりつもる冬の森。おじいさんがてぶくろを
かたほう お
片方落として行ってしまいました。そこにネズミが
やってきて、てぶくろの中で暮らすことにしました。
つぎ
次にきたのはカエル。次はウサギ、その次はキツネ。
つぎつぎ どうぶつ
ほかに次々と動物がやってきて、みんなてぶくろ
に入っていきます。もう、てぶくろはぎゅうぎゅうづ
めです。

さいご
最後はクマがやってきて……。てぶくろはどう
なってしまうのでしょうか？



とくしゅう
特集

むかしばなしの本

しんちゃくほん
新着本コーナー



はっこう：さがみおおのとしょかん

でんわ：042-749-2244



むかし、ある村に、気のやさしい、はたらきもののおよめどんがやってきました。けれど、そのおよめどんにはひみつがありました。なんと、おならがとんでもなく大きかったのです！

すさまじいおならのようですが、絵やことばでユーモアたっぷりにえがかれています。

えほん **E**／むかし／日本
『へっこきよめどん』
富安 陽子／文 長谷川 義史／絵 小学館



インコやオウム、カワセミなどの鳥は、今はきれいな色の羽をもっていますよね。でも、ずっとむかし、鳥はみんなまっ黒だったんですって！ どうして色とりどりになったのでしょうか？

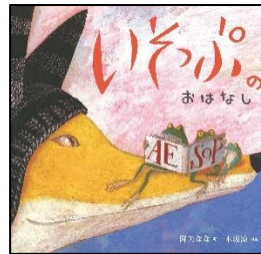
オーストラリアの先住民族である、アボリジナルの人びとに伝わるお話です。

えほん **E**／むかし／世界
『色とりどりの鳥 オーストラリア アボリジナルのおはなし』
ほそえ さちよ／再話 たけがみ たえ／絵 玉川大学出版部



イソップのお話は、ギリシャのイソップが作ったと言われている、動物を主人公にしたたとえ話です。この絵本には、その中でも有名なお話が9つのっています。

ひとつのお話が短いのでとても読みやすく、表情ゆたかな動物たちの絵もみりよくてきです。



えほん **E**／むかし／世界
『いそっぱのおはなし』
降矢 なな／絵 木坂 涼／再話 グランママ社



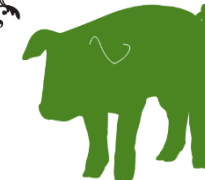
むかしばなし



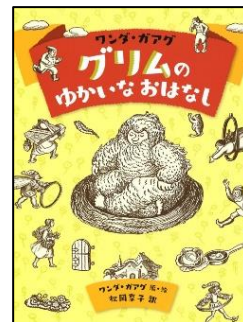
ある罪をおかしてしまったデチュー・サンボは、つぐないのために、竜樹大師のもとに「幸いをもたらすしかばね」を届けることになりました。墓場からしかばねを運んでいる間は、口をきいてはいけません。ところが、このしかばねがおもしろい話を語るので、デチュー・サンボは思わず口をはさみます。すると、しかばねはびゅーんととんで墓場へ帰ってしまいます！

デチュー・サンボは、無事にしかばねを届けられるでしょうか？

ちしき **J38**
『しかばねの物語 チベットのむかしばなし』
星 泉／編訳 蔵西／絵 のら書店



「しらゆきひめ」や「赤ずきん」などで知られるグリム童話ですが、この本にのっているグリムのお話は、くすっと笑ってしまうようなユーモアあふれるお話ばかり。みそができてしまった道がかわいそうだ、と道にバターをぬってしまったりするおよめさんが主人公の「かしこいおよめさん」、ほか2話です。



ものがたり **J943**／グ
『ワンダ・ガグ グリムのゆかいなおはなし』
ワンダ・ガグ／編・絵 松岡 享子／訳 のら書店

ものがたり **J908**
『ラング世界童話全集1 みどりいろの童話集』
川端 康成・野上 彰／編訳 偕成社

世界各地の童話をあつめたシリーズの一冊目。いろんな国の冒険物語や昔話もあり、世界の空想物語が楽しめます。ごちそうを作る黄金の水入れを手に入れるお話や、美しいゆびわがはまる娘を探すお話、世界一うそがうまい少年のお話など、子どもが大活躍するお話がたくさん。



かみしばい **C** 『かにむかし』
田畑 精一・木村 次郎／作 童心社

お人好しのかにが、さるにまんまとだまされて、大切に育てた柿をとられてしまいます。

その子がにたちが、さるをやっつけに行くとちゅうで、ハチとうすとくりどんを味方につけます。さてどうなることやら……。



桃太郎のお話は、みなさんきっと知っていますね。では、桃太郎がどんな気持ちで鬼たいじに行ったか、考えたことはありますか？

この本は桃太郎の目線で書かれています。桃太郎が感じる不安やよろこびを想像しながら読んでみてください。

ものがたり **J913**／ク
『桃太郎が語る桃太郎』
クゲ ユウジ／文 岡村 優太／絵 高陵社書店





しんちやくほん

新着本コーナー



あっちゃんが眠るときは、いつも「ねんねもうふ」といっしょです。

眠くなってきたあっちゃんは、パンダちゃん、うさぎちゃん、ゴリラちゃんと「ねんねもうふ」を探しますが……。

かみしばい **C**

『ねんねもうふどこ?』

ときわ ひろみ/作 さとう あや/絵 教育画劇



深い海の底は、食べものが少なく、生きものたちには苦しい世界。でも、時々クジラの死骸が海にしずみ、その体は多くの生きものたちのごちそうとなります。サメやタカアシガニ、ホネクイハナムシなど、いろいろな生きものがクジラの死骸を食べて命をつないでいます。深海の不思議な世界を味わってみてくださいね。

えほん **E**/あお/ちしき

『クジラがしんだら』

江口 絵理/文 かわさき しゅんいち/絵
藤原 義弘/監修 童心社

シイ、イチ、サン、ムギ、ナナの 5 人は、それぞれ家族や自分自身の問題に悩んでいます。そんなとき、猫を連れた怪しい男があらわれ、思いがけない方法で彼らの人生に小さな光をもたらします。苦しい中でも前に進む子どもたちの物語です。

ものがたり **J913/ク**

『スタート』

楠 章子/作 みなはむ/絵 あかね書房



ペットボトルや紙コップなど、家にあるものですぐできるような30種類の実験あそびが紹介されています。木工用接着剤で作る結晶や、みつつの材料で作れるスライム、手作りスーパーボールなど……。わくわくする実験を親子一緒に楽しんでみてくださいね。

ちしき **J40**

『3歳から親子でできる! おうち実験&あそび』

いわママ/著 ワニブックス